



## 平成31年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年3月1日

上場会社名 株式会社 内田洋行

上場取引所 東

コード番号 8057 URL <https://www.uchida.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 昇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営管理統括グループ副統括財務担当 (氏名) 林 敏寿

TEL 03-3555-4066

四半期報告書提出予定日 平成31年3月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年7月期第2四半期の連結業績(平成30年7月21日～平成31年1月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年7月期第2四半期	71,662	9.9	685	79.3	818	64.9	378	132.3
30年7月期第2四半期	65,180	6.2	381	50.1	496	46.2	162	54.8

(注)包括利益 31年7月期第2四半期 472百万円 (49.6%) 30年7月期第2四半期 936百万円 (47.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年7月期第2四半期	38.66	
30年7月期第2四半期	16.44	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年7月期第2四半期	89,306	37,066	38.1
30年7月期	89,410	37,403	38.5

(参考)自己資本 31年7月期第2四半期 34,064百万円 30年7月期 34,432百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年7月期				75.00	75.00
31年7月期					
31年7月期(予想)				75.00	75.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年7月期の連結業績予想(平成30年7月21日～平成31年7月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,000	3.0	3,050	3.7	3,330	2.4	1,950	6.5	199.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年7月期2Q	10,419,371 株	30年7月期	10,419,371 株
期末自己株式数	31年7月期2Q	641,268 株	30年7月期	640,933 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年7月期2Q	9,778,284 株	30年7月期2Q	9,898,994 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱問題が世界経済に与える影響も懸念されますが、引き続き緩やかな回復基調を維持しております。

このような状況のもと、内田洋行グループでは、伸長需要への対応と将来の急速な少子化といった社会課題への対応を、第15次中期経営計画にもとづき進めております。

当期においては、世界規模でのインテル社製CPUの不足による影響から納入時期のピークが当期第1四半期から第2四半期へ延伸したものの、ICT関連ビジネスはセグメントを横断して大幅に伸長しました。

大手民間企業では、Windows10への移行が拡大したことからソフトウェアライセンス販売が好調のほか、働き方改革を背景に会議室運用管理システムなどの導入が進んでおります。また、2020年度からの学校教育のカリキュラム改編を前にICT環境整備が進み、教育ICT分野は前年度の大幅伸長の高水準を維持しました。

環境構築ビジネスにおいても首都圏のオフィス需要が堅調に推移しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、716億6千2百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

人件費の増加や社内基幹システムの減価償却費の増加が続くものの、売上高の拡大により、営業利益は6億8千5百万円（前年同期比79.3%増）となりました。経常利益は8億1千8百万円（前年同期比64.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、3億7千8百万円（前年同期比132.3%増）となりました。

なお、当社グループの業績は、多くの顧客の決算期にあたる当社第3四半期連結会計期間に売上が多く計上されるという季節変動要因を抱えております。

当第2四半期連結累計期間のセグメントごとの業績は以下の通りであります。

#### <公共関連事業分野>

1人一台のタブレット端末などのICT環境整備が拡大基調にあり、強みのある小中高校向け教育ICT分野の売上高は、前年度の大幅な伸長からさらに微増となりました。自治体向けシステム構築分野はマイナンバー関連需要等の端境期にあるものの、大学分野や官公庁の施設の伸びが大きいことから、事業分野全体では、売上高は287億9百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

利益面では、システムエンジニア等の人件費増の影響もあることから、営業利益は6億9千9百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

#### <オフィス関連事業分野>

首都圏を中心とした大型オフィスの供給が継続するなか、企業の働き方改革関連によるオフィス環境投資も増大し、売上高は212億4千4百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

利益面では、営業損失は6億2千7百万円（前年同期は8億3千4百万円の営業損失）となりました。

#### <情報関連事業分野>

大手企業向けソフトウェアライセンス販売においては、一部製品の価格改定の駆け込み需要に加えWindows10の更新需要もあり、大きく伸長しました。また、働き方改革を背景に会議室運用管理システム等のICT投資が増大しております。

さらに、食品業、建設業向け ERP の販売も堅調に推移した結果、売上高は 213 億 3 千 9 百万円（前年同期比 29.3%増）となりました。

利益面では、前年同四半期から 1 億 5 千 5 百万円改善し、営業利益 5 億 4 千 3 百万円（前年同期比 40.0%増）となりました。

#### <その他>

主な事業は教育研修事業と人材派遣事業であり、売上高は 3 億 6 千 9 百万円（前年同期比 6.7%減）、営業損失は 1 百万円（前年同期は 5 百万円の営業利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### <資産の部>

当第 2 四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ 1 億 3 百万円減少し、893 億 6 百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加 8 千 1 百万円、およびたな卸資産の増加 4 千 1 百万円等により前連結会計年度末に比べ 1 億 9 千万円増加し、599 億 5 千 4 百万円となりました。また固定資産は、投資有価証券の減少 2 億 8 千 4 百万円等により、前連結会計年度末に比べ 2 億 9 千 3 百万円減少し、293 億 5 千 2 百万円となりました。

#### <負債及び純資産の部>

当第 2 四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ 2 億 3 千 3 百万円増加し、522 億 4 千万円となりました。流動負債は、短期借入金の増加 26 億 4 千万円、および仕入債務の減少 18 億 7 千 7 百万円等により前連結会計年度末に比べ 2 億 1 千 6 百万円増加し、420 億 2 千万円となりました。また固定負債は前連結会計年度末に比べ 1 千 7 百万円増加し、102 億 1 千 9 百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当 7 億 3 千 3 百万円による減少、および親会社株主に帰属する四半期純利益 3 億 7 千 8 百万円による増加等により、前連結会計年度末に比べ 3 億 3 千 7 百万円減少し、370 億 6 千 6 百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 38.5%から 0.4 ポイント低下し、38.1%となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第 2 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 2 千 6 百万円増加し、155 億 5 千 9 百万円となりました。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは 5 億 7 千 8 百万円減少いたしました（前年同期は 78 億 9 千 9 百万円の減少）。この減少は主に、仕入債務の減少 18 億 7 千 7 百万円（前年同期は 97 億 7 千 9 百万円の減少）、および法人税等の支払額 5 億 7 千 3 百万円（前年同期は 5 億 2 千 2 百万円）等の減少に対し、減価償却費 9 億 5 千 6 百万円（前年同期は 8 億 6 千 2 百万円）、および税金等調整前四半期純利益 8 億 1 千 6 百万円（前年同期は 4 億 9 千 6 百万円）等の増加によるものであります。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは 8 億 8 千 2 百万円減少いたしました（前年同期は 11 億 4 千 4 百万円の減少）。この減少は主に、無形固定資産の取得による支出 4 億 8 千 1 百万円、有形固定資産の取得による支出 1 億 7 千 6 百万円等の減少によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは14億9千8百万円増加いたしました(前年同期は5億3千8百万円の減少)。この増加は主に、配当金の支払7億3千3百万円、および長期借入金の返済2億6千万円等の減少に対し、短期借入金の純増額26億4千万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年7月期の業績予想につきましては、平成30年8月31日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年7月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成31年1月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,371	17,452
受取手形及び売掛金	28,812	28,803
有価証券	1,500	1,500
商品及び製品	5,536	5,970
仕掛品	4,264	3,809
原材料及び貯蔵品	502	565
短期貸付金	375	410
その他	1,653	1,745
貸倒引当金	△250	△301
流動資産合計	59,764	59,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,739	3,648
機械装置及び運搬具(純額)	285	261
工具、器具及び備品(純額)	990	921
リース資産(純額)	119	104
土地	7,459	7,455
有形固定資産合計	12,595	12,392
無形固定資産		
ソフトウェア	3,584	3,399
その他	61	55
無形固定資産合計	3,646	3,455
投資その他の資産		
投資有価証券	8,617	8,333
長期貸付金	1,164	1,161
退職給付に係る資産	8	184
繰延税金資産	2,649	2,706
その他	1,119	1,272
貸倒引当金	△155	△152
投資その他の資産合計	13,403	13,504
固定資産合計	29,645	29,352
資産合計	89,410	89,306

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年7月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成31年1月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,125	16,118
電子記録債務	8,504	7,633
短期借入金	3,060	5,700
1年内返済予定の長期借入金	500	240
未払費用	4,036	3,888
未払法人税等	549	510
未払消費税等	498	447
賞与引当金	2,068	2,242
工事損失引当金	62	44
その他	5,399	5,195
流動負債合計	41,804	42,020
固定負債		
繰延税金負債	17	9
退職給付に係る負債	7,280	7,292
資産除去債務	227	228
その他	2,676	2,689
固定負債合計	10,202	10,219
負債合計	52,006	52,240
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,223	3,223
利益剰余金	26,846	26,491
自己株式	△1,545	△1,546
株主資本合計	33,524	33,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,809	2,617
為替換算調整勘定	△281	△294
退職給付に係る調整累計額	△1,620	△1,426
その他の包括利益累計額合計	907	896
非支配株主持分	2,971	3,002
純資産合計	37,403	37,066
負債純資産合計	89,410	89,306



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月21日 至平成30年1月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月21日 至平成31年1月20日)
売上高	65,180	71,662
売上原価	49,241	54,896
売上総利益	15,939	16,766
販売費及び一般管理費	15,557	16,081
営業利益	381	685
営業外収益		
受取利息	23	27
受取配当金	91	115
持分法による投資利益	15	18
その他	134	120
営業外収益合計	264	281
営業外費用		
支払利息	37	38
売上割引	28	30
貸倒引当金繰入額	47	43
その他	38	36
営業外費用合計	150	147
経常利益	496	818
特別損失		
減損損失	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	496	816
法人税、住民税及び事業税	276	395
法人税等調整額	△70	△65
法人税等合計	206	329
四半期純利益	290	487
非支配株主に帰属する四半期純利益	127	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	378

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月21日 至 平成30年1月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年7月21日 至 平成31年1月20日)
四半期純利益	290	487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	443	△186
為替換算調整勘定	59	△13
退職給付に係る調整額	135	197
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△12
その他の包括利益合計	646	△14
四半期包括利益	936	472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	805	366
非支配株主に係る四半期包括利益	131	105

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月21日 至 平成30年1月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年7月21日 至 平成31年1月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	496	816
減価償却費	862	956
減損損失	0	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	46	47
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	25	△17
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	10	60
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	78	60
受取利息及び受取配当金	△114	△142
支払利息	37	38
持分法による投資損益 (△は益)	△15	△18
売上債権の増減額 (△は増加)	1,280	12
たな卸資産の増減額 (△は増加)	393	△43
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,779	△1,877
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22	△51
その他	△869	△7
小計	△7,526	△161
利息及び配当金の受取額	117	153
利息の支払額	△37	△38
法人税等の支払額	△522	△573
法人税等の還付額	68	41
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,899	△578
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金等の預入による支出	△215	△73
定期預金等の払戻による収入	148	22
有形固定資産の取得による支出	△430	△176
有形固定資産の売却による収入	13	2
無形固定資産の取得による支出	△625	△481
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	20	1
貸付けによる支出	△53	△45
貸付金の回収による収入	7	13
その他	△6	△143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,144	△882
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,592	2,640
長期借入金の返済による支出	△260	△260
リース債務の返済による支出	△44	△71
配当金の支払額	△754	△733
非支配株主への配当金の支払額	△72	△74
自己株式の取得による支出	△1,000	△0
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△538	1,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	26	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,557	26
現金及び現金同等物の期首残高	22,945	15,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,388	15,559

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年7月21日 至 平成30年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	公共関連 事業	オフィス関連 事業	情報関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	27,683	20,594	16,505	64,784	396	65,180	-	65,180
セグメント間の内部売上高 又は振替高	290	162	67	519	1,723	2,243	△2,243	-
計	27,973	20,757	16,572	65,303	2,120	67,424	△2,243	65,180
セグメント利益又は損失(△)	759	△834	388	312	5	318	63	381

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育研修事業、人材派遣事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年7月21日 至 平成31年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	公共関連 事業	オフィス関連 事業	情報関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	28,709	21,244	21,339	71,292	369	71,662	-	71,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	285	136	62	484	1,715	2,200	△2,200	-
計	28,994	21,380	21,402	71,777	2,085	73,863	△2,200	71,662
セグメント利益又は損失(△)	699	△627	543	615	△1	614	70	685

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育研修事業、人材派遣事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。